

弘前大学に入学時健康調査票を提出された皆様へ

弘前大学保健管理センターでは、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない学生(元学生)さん、もしくはその代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

1. 研究課題名	大学生におけるアレルギー疾患の現況			
2. 対象者	下記の期間に弘前大学の入学時健康調査票を提出された方			
3. 対象となる期間	平成23年年 4月 1日 ~令和2年 5月 31日			
4. 実施施設等	弘前大学保健管理センター			
5. 研究責任者	氏名	高梨 信吾	所属	弘前大学保健管理センター
6. 共同研究機関 (共同研究機関研究責任者)	弘前大学医学部附属病院検査部(萱場広之)			
7. 研究の意義	<p>弘前大学保健管理センターでは、学生のアナフィラキシー(注1)症状の対応をすることが稀にあります。近年、欧米では、心肺蘇生のAED(注2)に合わせて、エピペン(アドレナリン自己注射薬)をアナフィラキシー対策として準備している大学がみられます。我が国の大学生のアレルギー疾患の現況を明らかにすることは、学内のみならず、社会全体のアレルギー対策をどのように行うべきか等について、その基礎的なデータとなる可能性があります。</p> <p>注1. アナフィラキシー: 食事、蜂毒等のアレルギーを生じる抗原によって、全身的なアレルギー反応を生じ、ショック状態となること</p> <p>注2. 自動体外除細動器</p>			
8. 研究の目的	過去10年間(平成23年~令和2年)に弘前大学に入学された学生の、アレルギー疾患の頻度、治癒状態などを明らかにすることが目的です。			
9. 研究の方法 (使用・提供する資料等および外部に提供する場合の方法等)	弘前大学保健管理センターでは、入学時に、入学後の個人的な健康管理を目的に、健康調査票を提出して頂いています。内容には、予防注射の状況、感染症の既往、既往歴などが含まれますが、小児期などの、アレルギー疾患の状況も含まれています。このアレルギー疾患の状況について、統計解析を行うものです。			
10. 個人情報の保護	データは匿名化(氏名等を削除し、この研究の識別符号を付与)するので、個人が特定されることはありません。対応表については、研究者の施設内の専用の関係者以外アクセスできないパソコン内に保管・管理します。			
11. 利益相反に関する状況	利益相反はありません。			
12. 連絡先	弘前大学保健管理センター 教授 高梨 信吾			
	電話	0172-39-3126	FAX	0172-39-3130